



忘れない「7.11水害」③

～みんなで取組む流域治水～

■問合せ…国土交通省高田河川国道事務所調査第一課 (☎025-521-4540)、河川海岸砂防課 (☎025-520-5781)

地球規模での気候変動により、洪水のさらなる激甚化・頻発化が予想されており、関川では、河川管理者が行う河川整備などの治水対策に加え、自治体・企業・市民など流域のあらゆる関係者が協働し、流域全体で水災害対策を行う「流域治水プロジェクト」に取り組んでいます。

「流域治水プロジェクト」3つの柱でさまざまな治水対策に取り組みます

- 1 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策
- 2 被害対象を減少させるための対策
- 3 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策



流域治水プロジェクト

プロジェクトの一環として、国土交通省では、関川における河道掘削を実施するほか、保倉川放水路の整備に向けて必要な手続きを進めるとともに、内水被害軽減のための排水ポンプ車の配備、防災力を高めてもらうための水災害教育などを行っています。



関川河道掘削 (鴨島地先)



排水ポンプ車

出前講座

学校や地域へ出向き
水災害の学習のお手
伝いをします。



■保倉川放水路の
最新情報はこちら



ご存知
ですか？

ボランティア

「中山間地域支援隊」②

■問合せ…地域政策課 (☎025-520-5673)

人手不足で困っている中山間地域集落の活動をお手伝いする「中山間地域支援隊」を随時募集しています。今回は、5月19日(土)に行われた、牧区棚広地内の田植えに参加いただいた(株)ダイナムの杉本さん、佐々木さんにお話しをお聞きしました。

(株)ダイナムからは令和5年度に17回、21人の皆さんからこの活動に参加いただいています。

お二人に聞きました

Q

参加のきっかけは？

杉本さん 実家でも畑をやっていて、農業が好きということもあって、今回の活動に参加しました。

Q

参加してみた感想は？

佐々木さん 私にとっては人生初の田植えでしたので、大変でしたが経験できてよかったです。皆さん非常に優しく、話しかけやすく、地域の人の輪を感じることができました。

Q

参加を検討している人へ一言お願いします

杉本さん 農業は私たちにとって大切な産業です。それを経験しておくことは大事だと思うので、皆さんにも参加してほしいと思います。

佐々木さん 地域の課題解決のお手伝いができて、さらに自分の知見も広がるので、良い経験になると思います。



(左) 杉本さん (右) 佐々木さん



田植え作業の様子

あなたも参加 しませんか？

●参加方法

登録フォームまたは、メール・ファクシミリ・郵送にて登録用紙を地域政策課にお送りください。

個人の方も大歓迎です。

詳しくは

